

地域を育む②

須恵町を支える団体

生涯学習社会を確立する上で、社会教育の占める割合は大きく、一人でも多くの住民の人々に、豊かなコミュニケーションづくりや子育て支援・福祉・環境・青少年教育などに参画していただき、住んで良かったと誇れるまちづくりを推進しています。

子ども会育成会 連絡協議会

▼活動内容

町内の各分館の子ども会（単位子ども会）の育成を図ることを目的として活動しています。主な行事は次のとおりです。

- ・かるた大会
- ・ファミリーカイトフェスタ
- ・インリーダー研修会
- ・須恵高校生と小学生の交流会

▼理想の子ども会活動

・単位子ども会にすべての子どもが加入する。
・研修会や行事などを通して核となるリーダーを育てる。
・リーダーを中心に子ども達が行事を計画・運営し、育成会はそれを支え、盛り上げる。

▼活動の重点事項

①子ども会の調査研究に関すること（連絡協議会内の活動報告、各社会教育団体との連携など）
②子ども会活動の育成助長に関する



かるた大会

こと（かるた大会・ファミリーカイトの実施、少年相撲大会など共催後援事業の実施）

③子ども会指導者並びに育成会相互の連絡協調と研修に関すること（インリーダー研修会、指導者研修会の実施など）
④その他（糟屋地区少年団体指導者研修会の参加など）

▼平成22年度子ども会育成連絡協議会役員（敬称略）

| 役職 | 氏名 |
|------|-------------|
| 会長 | 浦 祐生（須恵区） |
| 副会長 | 中尾 保博（川子一区） |
| 副会長 | 合屋 悟（乙植木区） |
| 理事 | 百田 忠一（佐谷区） |
| 理事 | 片岡 逸夫（大島原区） |
| 理事 | 大津 琢治（新原区） |
| 監事 | 野間 幸代（城山区） |
| 監事 | 松山 力彌（佐谷区） |
| 校区代表 | 苑田 和博（川子一区） |
| 校区代表 | 稲永 貞俊（乙植木区） |
| 校区代表 | 原田 祐二（旭ヶ丘区） |



インリーダー研修会

▼平成22年度子ども会育成会会長（敬称略）

| 分館名 | 氏名 |
|-----|-------|
| 佐谷 | 白水 昭子 |
| 上須恵 | 島居奈緒美 |
| 南米里 | 徳永 浩一 |
| 大島原 | 片岡 逸夫 |
| 川子一 | 苑田 和博 |
| 川子二 | 上野 悟 |
| 一番田 | 辻岡 由香 |
| 須恵 | 中村 順治 |
| 長礼 | 吉松 貴之 |
| 城山 | 尾崎 桂太 |
| 藤浦 | 吉川 武人 |
| 甲植木 | 阿部 和彦 |
| 乙植木 | 稲永 貞俊 |
| 旅石 | 三角 隆之 |
| 新原 | 早川 理英 |
| 山の神 | 斉藤小百合 |
| 西原 | 大塚 信夫 |
| 旭ヶ丘 | 原田 祐二 |
| 恵西 | 川嶋 恵美 |
| 昭穂 | 宮本 優貴 |



ファミリーカイトフェスタ

資料館運営協議会

▼活動の重点事項

歴史民俗資料館の管理運営に関して年に4回会議を開催しています。

▼協議内容

- ①民俗資料の収集について
 - ②資料の展示について
 - ③資料の保存について
 - ④資料の調査研究について
 - ⑤小学校の社会科学習等の教育についてなど多岐にわたります。
- 特に近年は、町内の伝統文化の保存と継承に力を入れ、3月に「ひな人形展」、12月に「しめ縄」「しめ飾り」作り教室を開催しています。

文化財専門委員会

▼活動の重点事項

町の文化財の保存および活用について協議しています。平成18年度から21年度にかけて実施した文化財分布地図作成や福岡藩磁器御用窯跡の発掘調査は、専門委員の指導を頂きながら実施しました。

町指定文化財の指定は、文化財専門委員会が協議を行います。最近では平成16年度に須恵焼2点が町文化財に指定され、現在22点が指定を受けています。

▼須恵町文化財専門委員（敬称略）

| 役職 | 氏名 |
|----|-----------------|
| 委員 | 石瀧 豊美（大島原区・近代史） |
| 委員 | 小田 勝美（乙植木区・民俗） |



金鍍染付山水文花生

▼須恵町立歴史民俗資料館 運営協議委員（敬称略）

| 役職 | 氏名 |
|----|-------------|
| 委員 | 内海美恵子（一番田区） |
| 委員 | 黒谷 安伸（上須恵区） |
| 委員 | 田原 豊（上須恵区） |
| 委員 | 藤石 豊（須恵区） |

しめ飾りづくりを体験しませんか？

日本人は弥生時代から稲を作ってきました。穂先は米に、残りはわらとして余すところなく利用されてきました。わらを用いてわらじや蓑、俵などの生活用具や農業用具は作られ、その数は数百種類ものほりあります。

わら細工を体験することにより、身近にあるものを上手に利用するという稲作文化における先人の知恵や技術を学び、生活の中で創意工夫する力やものを大切に利用する心を身につけることを目的とします。

町立歴史民俗資料館は、伝統文化を体験する場として「しめ飾り」教室を実施します。

▼日時 平成22年12月19日（日）

①午前の部 9時～9時30分受付 9時30分～11時30分

②午後の部 13時～13時30分受付 13時30分～15時30分

▼場所 歴史民俗資料館ロビー

▼主催 須恵町立歴史民俗資料館・須恵町教育委員会

▼対象者 先着25名（午前、午後ともに）

歴史民俗資料館改修のお知らせ

現在、歴史民俗資料館の屋根と外壁の改修工事を行なっています。工事期間中に伴い、来館される皆さんにご迷惑をおかけしてはいますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、館内の展示は従来通り見学でき、開館日や開館時間の変更はありません。

▼期間 平成22年9月21日～平成22年12月20日（月）まで

▼開館日 毎週木・金・土・日

▼開館時間 10時～17時



▼材料費 1000円（二人当たり）
▼内容 稲わらを編んでしめ飾りを制作します。
▼申し込み方法 歴史民俗資料館の窓口、電話、またはFAXにてお申込みください。
▼問合せ先 歴史民俗資料館
☎・FAX 932・6312